

## 日本キルギス・ビジネスフォーラム

- ◆日 時： 2018年2月27日(火)～28日(水)
- ◆会 場： Green City Eco-Hotel Bishkek  
Prospect Mira 16, 720000 Bishkek, Kyrgyz Republic
- ◆主 催： (一社)ロシア NIS 貿易会、キルギス共和国投資促進・保護庁
- ◆後 援： 在キルギス日本国大使館、キルギス共和国日本人材開発センター、日本商工会議所
- ◆モデレーター：  
日本側： 中居 孝文 (一社)ロシア NIS 貿易会ロシア NIS 経済研究所調査部長  
キルギス側： テミルベク・アジクロフ ビジネス協「JIA」会長

日付	時間	プログラム
2月27日 (火)	12:30-13:00	レジストレーション
	13:00-13:15	<b>【開会セッション】</b> <b>【開催国挨拶】</b>
	13:00-13:05	◇エセンクル・モムンクロフ キルギス共和国投資促進・保護庁長官
	13:05-13:10	<b>【来賓挨拶】</b> ◇チンギス・アイダルベコフ 駐日キルギス共和国特命全権大使(予定)
	13:10-13:15	◆原田 和哉 在キルギス日本国大使館 臨時代理大使
	13:15-14:00	<b>【セッション1】「日本・キルギス経済関係の現状と投資優先分野」</b>
	13:15-13:40	◇キルギス共和国投資促進・保護庁 基調報告(予定) ①1) ビデオ「キルギス共和国の投資ポテンシャル」(日本語) 2) ビデオ「キルギス共和国のエネルギーポテンシャル」 ② 「GSPプラス(一般特惠関税関税制度)について」 ヌルラン・アリポフ キルギス投資促進・保護庁輸出発展促進部長
	13:40-13:50	◆「キルギスにおける産業人材育成について」 水野 隆 キルギス共和国日本人材開発センター チーフアドバイザー
	13:50-14:00	質疑応答
	14:00-14:30	コーヒーブレイク
14:30-15:45	<b>【セッション2】「経済協力有望分野としての食品産業」</b>	
14:30-14:50	◆「小売・中食・外食業界日本最大の“食”の総合展示会 ： FOOD TABLE in JAPAN 2018」	

	折原 弘晃 トレードショーオーガナイザーズ(株) 展示会事業部 外食グループ主任
14:50-15:15	◇「『外食FOOD TABLE展』参加の経験と成果」 ①アリベク・オロザクノフ 養蜂協会「ナリン・ウユク (Naryn Uyuk)」会長 ②アルティック・クダイベルゲノフ 「アマン・グリーンフード(Aman Green Food)」社長 ③OSKO (確認中) ④マキシム・フロモフ 「ビシケク エクスポ(BISHKEK-EXPO)」社 専務理事 ⑤商品サービス協同組合「カプチャガイトゥーバリー (Kapchygai Too Baly)」 (確認中)
15:15-15:30	◆「日本に食品を輸出するためには：日本の通関手続きと関連諸制度、パートナーの見つけ方」 下社 学 (独) 日本貿易振興機構 タシケント事務所長
15:30-15:45	質疑応答
15:45-16:00	休憩
16:00-18:00	<b>【セッション3】「日本・キルギス間ビジネス活性化に関わる新提案」</b>
16:00-16:15	◇「デジタル移行国家プログラム “Taza Koom” について」 エリミラ・アジバエヴァ キルギス共和国情報技術・通信国家委員会 プロジェクト推進部長
16:15-16:30	◆「機械化・自動化による食品加工の生産性向上と付加価値化」 木瀬 良平 (株)前川製作所 モスクワ事務所長
16:30-16:45	◇「経済特区について」 ウラン・キディラリエフ 経済特区ビシケク 渉外セクター長
16:45-17:00	◆「キルギス共和国山間部におけるモノレールの利便性について」 文野 隆史 株式会社モノテック 代表取締役
17:00-17:15	◇「ハイテク・パークについて」 アジズ・アバキロフ (所属確認中)
17:15-17:30	◇「『一村一品』プロジェクトについて」 アクベルメト・ヌルマンベトヴァ、マラット・カラタエフ JICA「一村一品」プロジェクト・アシスタント
17:30-17:45	◇「日本とキルギスとのビジネス協力について」 リスベク・モルドガジエフ キルギス日本ビジネスカウンスル議長
17:45-18:00	質疑応答、クロージング／総括
18:00-19:30	キルギス側主催B2Bレセプション(同会場内)